

ドイツ溶接機メーカー大手 LORCH 社を買収

— 欧州溶接機・アーク溶接ロボット市場でのトップシェアへ —

■ 要 旨

◇株式会社ダイヘンはドイツ国内シェア 2 位の溶接機メーカー Lorch Schweißtechnik GmbH(以下、ローヒ社)を完全子会社化し、欧州での溶接機・アーク溶接ロボット事業を大幅に強化する。これにより欧州市場でのトップシェアを獲得し、2026 年度までに欧州での売上高を現状比約 3 倍の 200 億円超にまで拡大させる。

- ・当社は E V の車体軽量化に役立つ新接合システムや鉄骨・建機・風力発電等で用いる厚板溶接の生産性を飛躍的に高める新接合機器など当社独自の接合機器を多数開発しており、国内大手メーカーを中心に採用実績が着実に増加しているが、欧州での実績はまだ少ない。
- ・今般のローヒ社買収により、同社が持つ西欧の販売ネットワークと大手ユーザへの直販体制を活かし、西欧での当社独自の接合機器の販売拡大を加速させる。また、F A ロボット事業においても、当社がこれまでに欧州事業強化策として買収したドイツのシステムインテグレータ (2019 年度ラゾテック社、2022 年度フェミテック社) を活用することで、ローヒ社顧客が持つ多様な自動化ニーズにも応えることができる。
- ・加えて、当社が 2014 年度に買収した東欧 No.1 の溶接機器メーカーであるバストロイ社が持つ販売ネットワークを活用した東欧でのローヒ社製品の販売拡大も期待できる。
- ・これらの成果により溶接機・アーク溶接ロボット分野での欧州市場 No.1 メーカーとなることを目指し、欧州での売上高を 200 億円以上(2022 年度 60 億円の 3 倍強、2013 年度欧州事業強化前 17 億円の 12 倍弱)に拡大させる。また、欧州市場での認知度向上を梃子にグローバルワイドに E V ・風力発電等の新たな分野での販売拡大を加速させる。

<参考>溶接・接合機器、F A ロボット売上高想定

		2013年度 欧州強化前	2022年度 実績	ローヒ売上 単純合算	(単位: 億円) 2026年度 計画
欧	ダイヘン(非連子含む)	17	60	60	200
州	L o r c h	—	—	85	
	小 計	17	60	145	

■ ローヒ社の概要

1. 会社名 : Lorch Schweißtechnik GmbH (ローヒ・シュヴァイステクニック社)
2. 設立 : 1957 年
3. 所在地 : ドイツ連邦共和国 バーデン＝ヴュルテンベルク州 アウエンバルト市
4. 代表者 : Wolfgang Grüb (ヴォルフガング・グループ社長)
5. 従業員数 : 280 人 (連結)
6. 売上高 : 約 85 億円 (2022 年度) ※2024 年 3 月期第 4 四半期より連結対象予定。
7. 市場シェア : ドイツ 2 位、欧州 5 位 (いずれもアーク溶接機市場)
8. 事業の特長 : 量販機種を中心に事業展開 (当社はハイエンド機を得意としており相互補完の関係が成り立つ)
9. ローヒ社傘下の販売子会社 : ドイツ 2 社、フランス、イギリス、イタリア、チェコ、ベルギー、オーストラリア、インド (全て今回の買収対象)



■ ローヒ社とのシナジー

(1) 欧州市場でのローヒ社販売ルート・ユーザ直販体制を活用した当社製品の販売拡大

①溶接・接合機器

- ・ローヒ社が持つ欧州の販売／サービス網（400社以上で構成）を活用することで、当社ハイエンド機や独自技術を搭載したEV車体軽量化等に役立つ新接合システム^{*1}や厚板溶接の生産性を飛躍的に高める新接合機器^{*2}等の販売拡大を図る。

②アーク溶接ロボットシステム

- ・ローヒ社が販売するアーク溶接ロボットを当社製に置き換えることに加え、ローヒ社が持つ大手メーカーへの直販体制を活用したラゾテック社が得意とする自動車業界向けレーザ溶接システムやフェミテック社が得意とする標準小型セル（家電業界等がターゲット）の販売拡大を図る。

(2) その他市場での当社販売ルートを活用したローヒ社製品の販売拡大

- ・ローヒ社は欧州偏重の事業展開となっているが、当社販売ルートを活用することで、欧州（西欧）製品のブランド力が武器となる東欧、中国、米国、インド等の市場での販売拡大を図る。

(3) 技術の融合による新製品・サービスの拡充

- ・当社が持つ最先端の溶接プロセス技術・インバータ技術とローヒ社の欧州市場にフィットしたデザイン、およびIndustrial4.0に対応したネットワーク・インターフェイス技術を融合させたグローバルスタンダード溶接機を共同開発し、欧州市場での展開のみならずグローバル市場で販売拡大を図る。

■ ローヒ社買収のスケジュール

- ・2023年8月29日：持分譲渡契約締結（日本時間深夜）
- ・2023年9月～11月：公正取引委員会届け出（欧州）
- ・2024年1月：株式譲受完了



調印式（左:養毛社長、右:グループ社長）



LORCH 社屋外観

■ 今後の業績に与える影響

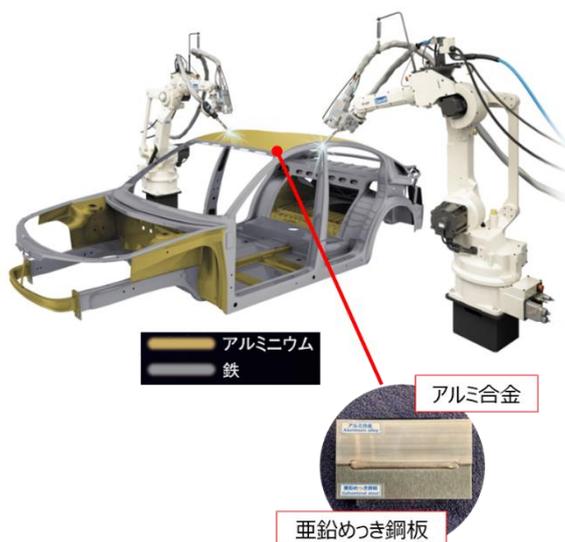
本件による当社の当期連結業績への影響は軽微ですが、今後、業績に与える開示すべき影響が判明した場合には速やかにお知らせします。

■ 本件に関するお問合せ先

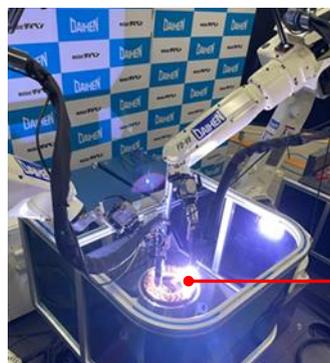
株式会社ダイヘン 企画本部経営企画部 TEL：06-6390-5502

※1. EV車体軽量化等に役立つ新接合システム

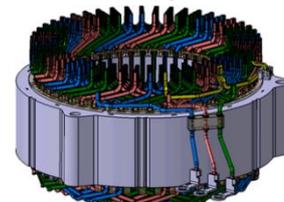
- ・製品名： レーザ・アークハイブリッド溶接システム、プラズマジェットTIG
- ・用途： アルミニウム合金と亜鉛めっき鋼板の異材接合、EVモータステータコイルの銅平角線溶接、等
- ・納入先： 自動車完成メーカー、Tier1・2各社、等



レーザー・アークハイブリッド溶接システム



プラズマジェットTIG



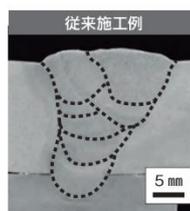
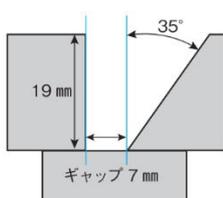
モータステータコイル

※2. 厚板溶接の生産性を飛躍的に高める新接合機器

- ・製品名： D-Arc（高能率アーク溶接システム）
- ・用途： 風力発電装置の支柱溶接、等
- ・納入先： 風力発電機器製造メーカー、建機メーカー、等



D-Arc



	従来(直流)	D-Arc
溶接パス数	7パス	4パス
溶接時間(溶接長150mm)	3分40秒	1分40秒
ワイヤ径	1.2mmφ	1.2mmφ
溶接電流	280A	400A
平均入熱	20kJ/cm	35kJ/cm